

第9回

奥州市議会・平泉町議会・ 一関市議会議員研修会

奥州市議会、平泉町議会及び一関市議会の議員研修会が11月16日、一関市の「一関保健センター」を会場に行われました。当日は、東稲山麓地域世界農業遺産認定推進協議会事務局長の田口信一氏（県南広域振興局農政調整課長）を講師に迎え「東稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けた取組」と題して講演していただきました。

東稲山麓地域については、平成30年度に日本農業遺産（※1）の認定及び世界農業遺産（※2）の国内承認申請を予定しており、平成29年度には申請書類の精査を進めていくスケジュールとなっているとのことでした。

世界農業遺産を目指す取組みを通じて、地域住民自らが地域のすばらしさを再発見し、地域に生きる自信と誇り、そして希望を取り戻し、地域活性化の動きに結び付けることを期待するものです。



議員研修会の模様

※1 伝統的な農林水産業と、文化、生物多様性などが一体となった農

林水産業システムのうち、世界及び日本における重要性和歴史的及び現代的重要性を有するものを農林水産大臣が認定するもの

※2 次世代に継承すべき伝統的農法、農村文化、生物多様性などが一体となった世界的に重要な農業システムを国連食糧農業機関（FAO）が認定するもの

行政視察報告

議会運営委員会

*視察日：平成28年10月25日～27日

*視察先：京都府亀岡市

大阪府枚方市 大阪府堺市

「議会改革・議会活性化の取組み」

「議会基本条例の検証」について

【亀岡市議会】

亀岡市議会では平成10年10月の議会運営委員会「地方分権と市議会の活性化」について議論したのが「議会改革・議会活性化の取組み」のはじまりであり、組織体制を幾度か変更しながら現在も議会改革を模索しています。不断の議会改革の取組みのみならず、フェイスブックを開設し議員自らが議会の様子を発信したり、議長記者会見なども行われていました。

「通年議会制の導入」「議会改革調査特別委員会の取組み」について

【枚方市議会】

枚方市議会での通年議会制は、平成26年4月に施行された「枚方市議会基本条例」にその根拠をおき平成27年5

月から施行されました。

通年議会制の導入により市長の専決処分が実質なくなったことから、議会が議決責任を果たせるようになったこと、特に災害の発生などにより緊急に議決を要する事態が生じた場合などに速やかに対応できるとのことでした。

「議会力向上事業」を中心に議会改革の取組みについて

【堺市議会】

堺市議会では、議員同士の議論を活性化し、市民の多様な意見を市政に反映していくため、議会機能の強化と活性化を目的として「議会力向上会議」を平成23年6月に設置しました。一連の改革を通じて、市議会での合意形成に向けた活発な議論が尽くされ、結果、議会のインターネット中継へのアクセス数が増加するなど、議会に対する市民の参画が着実に進んでいるとのことでした。



堺市議会での視察研修（10月27日）